

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	右上葉切除後の呼吸機能低下を防ぐ因子の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2023 年 2 月以降に肺癌と診断され、右肺上葉切除を受けられた患者さん。
③概要	右肺上葉切除は早期の原発性肺癌の標準術式の一つとして広く施行されていますが、術後の呼吸機能低下が、右肺上葉区域切除と比較して大きいことが報告されています。この原因として右上葉切除後の残存右中葉の屈曲が関与していると考えられています。この中葉支の屈曲を予防する方法は現時点では明らかになっていません。そこで予防因子を同定する研究を行っております。
④申請番号	2025-0292
⑤研究の目的・意義	屈曲を予防する因子が判明すれば呼吸機能低下を防ぐことができ患者さんにとって有益となります。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び 利用方法（他の機関へ 提供される場合はその 方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴，画像検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い，研究に使用します。研究の成果は，学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが，名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する 情報の項目	病歴（年齢，性別，喫煙指数，術式，身長，体重），画像検査結果（肺容積，肺気腫の程度），呼吸機能検査結果（一秒量，努力肺活量）
⑨利用する者の範囲	新潟大学 呼吸循環外科
⑩試料・情報の管理に ついて責任を有する者	新潟大学 呼吸循環外科 専任助教 中村将弥
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記 にご連絡をお願いします。 所属：呼吸循環外科 氏名：中村将弥 Tel: 025-227-2243 E-mail：su2sec@med.niigata-u.ac.jp